



## 2. 感想・意見に対する行政の考え方と対応（案）

推進会議からのコメント	行政の考え方と対応（案）	
<b>①情報の共有について</b> ・公共施設に関わることは、できるだけ早く情報を流してほしい。  ・財政の縮小、高齢化の進展などにより、現在の公共施設を維持していく力はいずれ落ちていく。そういった現状を共有することが大切である。	具体的な取組内容	感想・意見を受け止め、今後、どんなことに、どんなふうに取り組んでいくのか、目標の達成に向けた取組内容と決意を記載する。
	関連 AP (担当 G)	No.9 公共施設等適正化事業 (行政 G)

推進会議からのコメント	行政の考え方と対応（案）	
<b>③4つの“C”の重要性</b> 既存施設の転用（Conversion）を検討してはどうか。実際には空いているのに使っていないというケースが大都市ではよくある。その施設をフルに使うというこの思想は、非常に大切であると言われている。また、行政の部局間でお互いに協力・融通し合うこと（Crossover）、1つの施策だけのために施設を使うのではなく、複合的な施策効果を目指して使うこと（Complex）、市民と一緒に考え、プロセスを共有すること（Co-Production）、これら4つの“C”で、難局を解決できると思われる。	具体的な取組内容	
	関連 AP (担当 G)	No.9 公共施設等適正化事業 (行政 G)

推進会議からのコメント	行政の考え方と対応（案）	
<b>④今後の対応について</b> 公共施設の長年の利用者には、既得権と感じている方も多い。そういった市民感情を汲み取りながら、これから進めることについてはより慎重な対応が必要となってくる。	具体的な取組内容	
	関連 AP (担当 G)	No.9 公共施設等適正化事業 (行政 G)